

日本広報学会第29回研究発表全国大会 自由論題口頭発表タイムテーブル(第2日目:2023年10月15日)

	ROOM1	ROOM2	ROOM3	ROOM4
	広報/広告/クリエイティビティ 座長: 藤崎実	行政広報 座長: 伊吹勇亮	SDGs/CSR/リスク 座長: 北見幸一	企業広報 座長: 須永由美子
10:00	村尾俊一 前流通科学大学 広報における創造性	河井孝仁 東海大学 ロジカルに説明可能なシティプロモーションに向けた調査と提案	荒木洋二、石川慶子 日本リスクマネージャー&コンサルタント協会 リスクマネジメント観点からみた広報人材の能力開発を考える	
10:30	田代順 マテリアル ”広告と広報のクリエイティビティ“—新たな関係と融合の可能性—	坂本真一 内閣府 新型コロナ禍における行政広報の進展	山崎方義 愛知産業大学 中小企業におけるCSR広報の実態調査 —インタビュー調査から見た現状と課題—	大橋行彦 ビッグブリッチ戦略PR研究所 広報DX—変革を加速するコミュニケーションへの挑戦—
11:05	北島純 社会構想大学院大学 BMW アイス事件のケース研究 —広告と広報を通底するクライテリア試論—	本田正美 関東学院大学 自治体広報における情報アクセシビリティの確保	駒橋恵子 東京経済大学 事故発生後の報道のストーリー化における記者発表による影響	築地達郎 龍谷大学 説得と納得の深い溝—「処理水」をめぐる広報は成功したのか
11:40	水野由多加 関西大学 社会的言語としての「広告」—明治期以降の文学作品用例の確認—	川口芳矢 横浜市緑の協会 横浜市立金沢動物園 動物園のパブリック・リレーションズにおける広報機能の重要性	安部由紀子 慶応義塾大学 SDGs広報はなぜ成功したのか—パブリック・リレーションとパブリック・アフェアーズからの考察	永田正人 HRガバナンス・リーダーズ 効果的IC施策の創造に向けて～人的資本経営実践の観点から
12:15	昼食			
12:30				
13:30				

	企業広報 座長: 築地達郎	行政広報 座長: 本田正美	学校広報 座長: 田代順	未分類 座長: 永田正人
13:45	田中基貴、中尾結花 企業広報戦略研究所(株式会社電通PRコンサルティング内) 魅力度ブランディング調査2023、企業の魅力と社会課題の相関性	西川順子 東京工業大学 日本におけるパブリック・ディプロマシー研究:2001年以降の学術論文レビューからの考察	喜村仁詞 岡山県立大学 在学生の自大学推奨意向を高めるプログラムの検討	加藤直子、稲垣佑典、前田忠彦 桜美林大学、成城大学、情報・システム研究機構 新型コロナ流行下の情報発信が行動変容に与える影響:要因実験型調査を用いた定量的検討
14:15	須永由美子 オフィスアンダンテ 長寿企業にみる「企業理念」と「企業文化」の関係についての考察 —「しなやかさ」は企業の持続性を担保する知恵—	北見幸一、谷水俊介 東京都市大学、東京都市大学大学院 シティプロモーションにつなげる住民地域参画の可能性～デジタル参加プラットフォームの普及に向けて～	大島慎子 筑波技術大学 大学経営から見る大学広報	岩澤康一 Key Message International SF プロトタイプिंगの広報活動における有用性 —物語形式での未来イメージ共有によるコミュニケーション効果—
14:50	阪井 完二、末次 祥行ほか 企業広報戦略研究所(株式会社電通PRコンサルティング内) 広報活動とPBR(株価純資産倍率)の関係性	花園美都、丹生晃隆 宮崎大学地域資源創成学研究所 研修医募集のための広報活動の現状と課題について	藤原稔久 大阪大学大学院基礎工学研究科 COVID-19禍における大阪大学基礎工学部の入試広報	国枝智樹 上智大学 米国防情報学校(DINFOS)の設立経緯と展開 —報道機関依存からの脱却と発展—
15:25	藤崎実・佐藤和明 東京工科大学・茨城キリスト教大学 非難に対する企業広報の対応に関する研究	伊吹勇亮 京都産業大学 地方自治体における「ジェネラリスト広報」		
16:00				
16:15	閉会式・次回開催校挨拶			
16:30				